

自然遊び場事業補助金活動 最終報告
【海と子どもの未来プロジェクト実行委員会～さんりく BLUE ADVENTURE～】

2022年3月31日

<<備考>>

感染症の影響により、夏の活動ができず「いわて緊急事態宣言」のあけた秋からの活動となりました。当日は感染症対策を行い、参加者にも感染症対策をご協力いただきながら実施いたしました。

<<事業報告>>

【10月16日「自然とアートであそぼう！マリオとはるちゃんと水カンリンバ作り&演奏 in 根浜海岸」】

親子24名が参加、場所は根浜海岸の宝来館と海岸。自然を愛するアーティストであり音楽家の“マリオとはるちゃん”を先生にお迎えし、釜石の水を使った楽器“水カンリンバ”を手作りしみんなで演奏しました。宝来館裏の湧き水を自分で汲み、楽器を作って楽しく演奏する姿や、釜石の自然を大切にする気持ちや根浜海岸の自然環境の魅力を感じていただきました。海辺を楽しそうに走り回るお子さんの姿も見られました。



【10月24日 森と海のようにえん in 根浜海岸】

親子など22名(大人13名、子ども9名)が参加。根浜の自然の中で生き物を探したり、根浜で育てている無農薬の畑で収穫などを楽しみました。ピーマンや黒ゴマ、トマトなど、さまざまな食べ物を探す楽しさや、隠れている昆虫たちを見つけて、子どもたちも大喜び。草刈りの草の山にのぼり、跳ねて埋まって楽しそうに遊ぶ姿も見られました。



【11月23日 森と海のようにちえん ～親子でスワッグ作り～ in 根浜海岸】

親子など17名が参加。根浜や周辺地域の自然の植物で、花束のようなスワッグを作りました。自分で見つけた植物も入れ込みながら、「どんな花束にしようか考えながら作るのが楽しい」「他の人が自分と違うものを作っているのを見るのがおもしろい」と、自分でデザインを考えて完成させるなど熱中する姿も見られました。



【12月26日 森と海のようにちえん in 根浜海岸】

親子など45名が参加。寒空でしたが、お天気はよく、多目的広場で遊んだり、漁師さんにならってホタテをきれいにして浜焼きをして食べたり、拾った落ち葉や枝で焚火をしたりと、根浜の山と海の恵みを思い切り楽しんだ一日となりました。自ら火の番をして、(大人の見守りのもとで)火に親しんだり、「普段なかなか海の幸を焼いて食べる経験も少ないので、とてもうれしかった」「子どもがこんなにホタテを食べるなんてびっくりした!」という親御さんの声も聞かれました。釜石の漁村地域ならではの経験を満喫していただけましたようです。



【3月21日 森と海のようにちえん in 根浜海岸】

親子など9名が参加。本来であればワカメの収穫＆塩蔵体験の予定でしたが、荒天のため「わかめの芯さき」と「雪あそび」に変更。大人はもちろんお子さんもわかめに興味津々で味見をして食べたりさわったりして楽しみました。後半は雪合戦や泥んこ遊びなど、大はしゃぎで楽しむ子どもの姿が見られました。今年度最後の雪遊びもできて、海の幸にもふれられて「とてもよい食育体験!次は浜焼きなどもやりたい」という感想もいただきました。



【3/26 しぜんリズム遊び～さくら・さくらんぼメソッド～ in 根浜】

当日は親子14名が参加されました。屋外あそびの予定もありましたが、まだ屋外が寒いことを考慮し、室内のみでのリズム遊びを行いました。根浜の自然の生き物や植物を観察しながら、ピアノのリズムに合わせて体を動かしました。ひとりではなかなか動かないお子さんも「周囲がやっていると感じがちがわるようで、体を動かし始める」と、いつも違った一面も見られて、親御さんも興味深く見守っておられました。年齢の違う子が集まっているため、見本を見せるお兄ちゃんから、乳幼児の面倒を見る子など、親子同士のコミュニケーションはもちろん、さまざまな年齢のお子さん同士の交流も生まれる貴重な会だと実感しています。「次はいつ？」と楽しみにするお子さんの声もありました。



<<活動を振り返って>>

釜石は「海の街」ではありますが、海や海辺の自然と触れる機会が減っていることを実感しています。そのような中で、海辺の自然を観察したり、楽しい思い出を作ることは、子どもたちの故郷への愛情を育むうえで、とても大切なことだと改めて感じています。感染症の影響により夏に海で泳ぐ体験ができなかったことは残念でしたが、一年間の活動を通じて、このような「自然遊び場」を求めている方々が多くいらっしゃることを知り、また少しずつ親御さんにも認知されてきて、継続した参加者や口コミで参加される方も増えてきました。今後も様々な海辺のアプローチから地道な活動を行い、「海と親しめる環境」を作り、自然と故郷への愛情を育みたいと思います。地域貢献活動として行っているため、このような補助金は非常にありがたく、今後も継続して確保していただけたらと切に願います。

以上